

# ながさき

No.145

2014.11.1

# 市議会だより

今、長崎の先人達の偉業が  
世界遺産になろうとしている。

主な掲載内容	P
MICE施設を念頭に置いた土地取得 特別会計補正予算を否決 .....	2
一般質問 .....	2
開かれた議会を目指して .....	7
★委員会審査の主な内容 .....	6
★議決結果 .....	7
★行政視察・議員提出議案など .....	8

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」構成資産  
三菱重工業（株）長崎造船所 ジャイアント・カンチレバークレーン

本会議の様様をケーブルテレビ・インターネットで生中継しています。  
また、インターネットでは録画中継もご覧になれます。You Tube（ユーチューブ）で視聴もできます。

長崎市議会 検索▼

# MICE施設を念頭に置いた 土地取得特別会計補正予算を否決

## ◎議案の概要

MICE施設を念頭に置いた交流拠点施設用地として、長崎駅西側の日本貨物鉄道株式会社（JR貨物）所有の土地を市が先行取得しようとするもので、環境経済委員会において審査が行われました。

## ◎主な質疑の内容

- ・市民や議会が事業の詳細を熟知していない現状で、土地の取得費のみを提案することに対する見解
- ・用地交渉経緯について、これまで市民や議会に説明がなされなかった理由
- ・賃貸ではなく買取とすることの優位性
- ・JR貨物と対等な立場での用地交渉のあり方
- ・土壤汚染調査の実施主体と対策工事に要する費用の考え方
- ・出島常盤地区などの県有地での施設整備に関する協議の有無
- ・誘致ターゲットに想定している中規模学会の想定開催件数
- ・MICE施設の建設ではなく他の観光資源を磨くことにより観光客等を誘致する考え

## ◎主な反対意見

- ・現時点ではMICE事業による経済波及効果がはっきりしておらず、少子高齢化の進展により、莫大な借金を背負うことになる。
- ・既存施設で十分にコンベンションが開催できている実績があり、MICE施設の必要性が感じられない。
- ・産学官の一体感が見られない。
- ・多額の費用が必要な重大事業であるにも関わらず、市民が納得するような十分な説明がなされていない。
- ・MICE施設を整備する前に、待機児童の問題等、山積している課題に取り組んでいくことが急務である。
- ・議会に説明もないままにJR貨物と重要事項を取り交わしており、市の独断専行のそしりは免れない。

## ◎賛成意見

- ・今回の土地は優良地で、民間の手に委ねられた開発が進めば、中心市街地の活性化に多大な影響を及ぼすため、公共用地を取得するという観点で捉えたい。

## ◎採決結果

以上の審査により、環境経済委員会では、賛成少数で原案を否決し、本会議最終日においても、賛成少数で原案を否決しました。



▲西坂公園の日本二十六聖人

そのため、まずは日本二十六聖人記念館の受入の意向や体制等について調査していきたい。その上で、信徒発見150周年を契機とした「踏み絵」の日本二十六

問 長崎奉行所で保管されていた「踏み絵」の実物が東京国立博物館に収蔵されている。日本二十六聖人記念館が、「踏み絵」を長崎に里帰りさせた上での常設展示を希望していると聞いているが、市長が仲介する考えはないのか。  
答 東京国立博物館に収蔵されている「踏み絵」は、国の重要文化財に指定されており、展示環境について、湿度、採光など厳しい基準が設けられていることから、その管理については慎重を期す必要がある。

## 一般質問

### 市民クラブ

信徒発見150周年を契機とする「踏み絵」の里帰り



▲市立伊良林保育所

よう求め、配慮がなされている。さらに、建築物の設計に際しても、建築物と保育所敷地との距離をとるために、建築物の配置が変更されている。今後は、児

問 市立伊良林保育所に隣接して高さ40mのマンションが建設されている。法令に則った計画とはいえ、日照時間の減少など、保育所の環境として適切な見解を伺いたい。  
答 本件の建築計画については、これまで「長崎市中高層建築物等の建築紛争の予防に関する条例」に基づく説明会などの後、建築確認を受け、工事に着手されている。また、児童の保育環境と安全を守る立場から建築主に対し、工事にかかる騒音等に十分注意を払う

### 伊良林保育所の環境保全

9月定例会では、9月14日から19日までの4日間にわたり、1416人による個人質問が行われました。

聖人記念館での展示について、年内にも収蔵者である東京国立博物館と調整を図っていきたい。



▲J R長崎駅に隣接する土地

童の健全育成の観点から戸外活動の時間をふやすなど、状況に応じて保育内容に工夫を加え、保育の充実を図るとともに、保育環境の向上に努めたい。

### MICE事業

**問** 市長の決意を伺いたい。

**答** 駅に隣接するMICE施設建設予定地について、土地の購入を諦めて民間の開発に委ねるのか、あるいは、今後のまちづくりのための重要な土地であるという観点から、それをコントロールするために、市が購入し活用するのか、今、選択すべき岐路に立っている。

ると考えている。MICE施設の建設予定地は、交通の結節点であり、近隣には飲食店や商店街もあるなど、利便性が圧倒的に高く、MICE施設の建設地として最適地である。今であれば、この土地をブリックホール建設時の平米単価より安価で購入することが可能であり、この機会を逃してはならないと考えている。

そして、他都市にはなく、一朝一夕にはつくれない、長崎が持つさまざまな強みを生かしたまちづくりの戦略を進めるためには、長崎の発展のための集客装置であるMICE施設の建設は、非常に合致した方向性であると考えている。

なお、県からは、財政支援は厳しいと聞いているが、それ以外のさまざまな分野では、しっかりと協力していただけのものと考えている。

### 四つ葉のクローバーを活用した 観光と平和

**問** 本市にゆかりが深く、希望・幸福・愛情・健康などの意味を含む四つ葉のクローバーを平和公園や出島などの観光拠点に植え、観光と平和の促進に役立ててはどうか。

**答** 海外との交流の歴史の中で本市にゆかりのあるクローバーを活用した仕掛けは、長崎訪問を動機づける有効なアイデアであり、実施についても、ほとんど予算をかけずに取り組める。

また、PR方法についても、ハートストーン伝説の事例を参考に、さるくガイドや平和案内人の方々に協力していただくことで、口コミによるPRを展開できるのではないかと考えている。平和公園や出島には、既にクローバーが自生している一面もあり、適地が確保できるため、試験的に四つ葉のクローバーの種子をまくなどの取り組みを始めたかと考えている。

## 明政クラブ

### 条例等の運用

**問** 長崎市端島見学施設条例第9条では、「許可事業者は、その権利を他人に譲渡し、又は転賃してはならない。」と規定されている。平成23年5月2日に、運航していた業者と新規参入する業者間で地元漁協への迷惑料支払いに関する



▲端島（軍艦島）の全景

る覚書を締結しており、市は、端島への棧橋係船許可申請書が提出されていないにもかかわらず、実地検査を行う旨の通知を同日付で長崎市端島見学施設安全対策等検討委員に送付していた。このことは、市が絡んでの権利譲渡にあたりと考えるが、市の見解を伺いたい。

**答** 市の手続きとしては、もとの事業者から5月10日に棧橋係船廃止届が提出され、同日付で新規事業者から係船許可申請書の提出があり、それをもとに許可したものであるが、一連の許可における事務手続きについては、改めて検証していきたい。

### 農水産業の振興のための 人・農地プランの実効性

**問** 本年3月に策定された、人・農地プランを実現するための新たな施策について伺いたい。

**答** 今年度から、先行的に整備する集落である「戦略モデル地区」を4集落に設定し、プランの実現に向けた組織づくりや、実効性のある整備計画の策定を進めている。さらに、今年度から、担い手農家支援特別対策事業における戦略地区品目横断所得向上事業として、通常、同じ作物を生産する2戸以上の農業者が、同じ施設・資材の整備に取り組む場合に補助対象としていたところを、果樹・花き・野菜等のそれぞれ



▲びわの袋かけ作業

1戸の農業者であっても補助の支援をしようとしている。

今後さらに、地域・集落単位で取り組む事業や、それぞれの地域の特性に応じて選択できるような補助メニューの創設など、有効な施策について検討していきたい。

動物行政の現状と今後

**問** 犬・猫の引き取り状況、昨年の動物愛護法改正に伴う本市の対応状況、獣医師を確保するための環境整備のあり方、本市が目指している動物行政の今後の方向性の4点について伺いたい。

**答** 昨年度の引き取り状況は、犬が捕獲を含め116頭、猫が2024頭で、犬は、ボランティアの方々の協力により、殺処分ゼロを達成できた。また、法改正に伴い飼い主の終生飼養が責務とされたため、引き取りに当たっては、飼い主の事情等を十分に聞き、飼い方

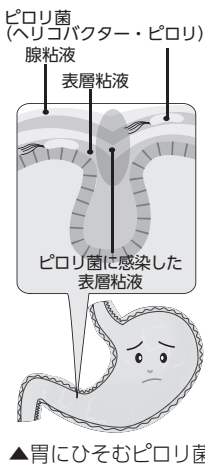
の指導等を行っている。さらに今年度は、飼い主がいらない猫の不妊化手術費用の助成制度を創設した。また、獣医師については確保に努めているが、近年は、採用に至っていない。今後も、獣医師会やボランティア団体と連携・協働して人と動物が共生できる社会の実現に努めたい。

公明党

胃がん撲滅のためのピロリ菌検査の導入

**問** 厚生労働省が胃がんの発がん因子であると認めるピロリ菌であるが、胃がん撲滅のためのピロリ菌検査の導入に対する本市の見解を伺いたい。

**答** ピロリ菌検査は、血液検査や尿検査等で受けられるという簡易性があり、非感染者には、通常年1回の胃がん検診を複数年に延ばしたり、感染者には積極的にがん検診を受けてもらうなど、より効果的な検診につなげることができると。本市の平成24年度の死亡原因の1位はがんであり、胃がんは肺がんに次いで死亡者が多く、早期発見・早期治療につながる効果的ながん検診の実



▲胃にひそむピロリ菌

施が重要となっているため、長崎市医師会や長崎大学に専門的な意見を聞きながら、胃がんリスク検査としてのピロリ菌検査をしっかりと検討していきたい。

※ピロリ菌は、胃の粘膜に生息しているらせん形をした細菌で、主に胃や十二指腸などの病気の原因になります。

新水道ビジョンを受けての

本市の取り組み

**問** 国の「新水道ビジョン」が策定され、官民連携の推進、アセットマネジメントの導入、広域化による連携、逓増型料金制度の検証の必要性が生じている。長崎市上下水道事業マスタープランの見直しと諸施策の検討を進めべきと考えるが、見解を伺いたい。

**答** 官民連携については、民間活力の導入に積極的に取り組んでいきたい。今年度、厚生労働省の簡易支援ツールを用いたアセットマネジメントを試行し、本格実施に向けた計画策定を行うとともに、上下水道事業の方向性を包括的に示すマスタープランの見直しを行うこととしており、将来の事業収入の実情に即した料金体系の適正化に向けて、現在の逓増型料金体系についても検証していきたいと考えている。また、今後、近隣の水道事業体との発展的な広域化についても研究していきたい。



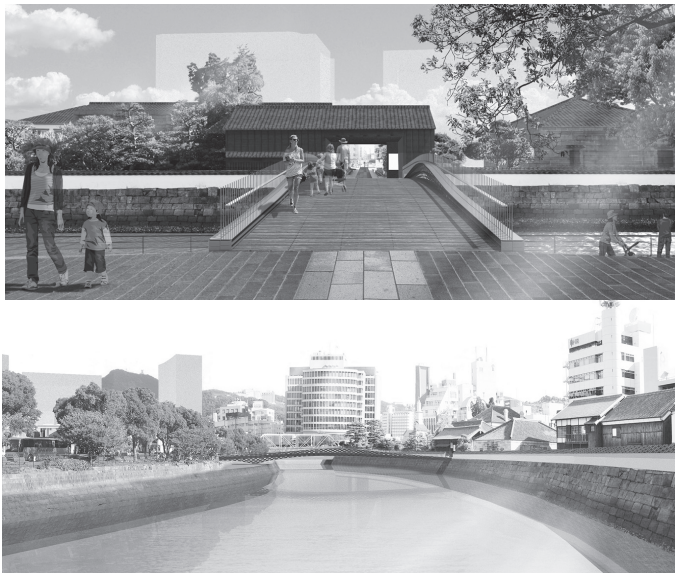
▲市役所で受信するアマチュア無線

災害時におけるアマチュア無線の活用

無線の活用

**問** 東日本大震災では、携帯電話等の通信網が途絶した状況で、非常通信としてアマチュア無線が多くの市町村で活用された。長崎市地域防災計画でアマチュア無線の利用による通信手段の確保について定められているが、大規模災害時に機能的に活用できる体制がとられているのか。

**答** 本市では、日本赤十字社長崎県支部無線奉仕団と「災害非常無線通信の協力に関する協定」を締結し、大規模災害時のアマチュア無線による情報収集体制を構築している。また、非常通信手段として防災行政に活用するため、災害対策本部の組織として確実に機能するよう、無線機の維持管理、非常通信訓練のあり方、災害対策本部との連携など、現在、アマチュア無線の資格



▲出島表門橋架橋イメージ図

を有する職員を中心に、通信体制のあり方について協議を進めている。また、大規模災害発生時には、アマチュア無線の資格を持つ職員を動員することにより、情報収集体制をとるようになっている。

## 自由民主党

出島表門橋完成に向けての対応

**問** 平成28年は出島築造380年の年であり、新たに6棟の建物と表門橋が完成する。その際のセレモニーへのオランダ王室の招待や、オランダ国旗があった位置への旗竿の設置ができないか。また、出島へのオランダ大使館の一部機能の設置や、来場者増加対策として県庁舎跡地へのバス駐車場の確保ができないかお尋ねしたい。

**答** 平成28年には、オランダ王室を招き、セレモニー等多彩な企画を開催する方向で検討を進めていきたい。旗竿についても、今年度から発掘調査を実施し、設置に向けて取り組んでいく。

また、大使館機能の一部設置については、オランダ大使館の意向を伺い、関係機関と慎重に検討を行いたい。県庁舎跡地へのバス駐車場の設置については、県市の協議の場において提案を行っている。

## 新風会

公会堂廃止の再検討

**問** 市役所の建設ありきで、原爆復興、長崎文化のシンボルとして建設された公会堂を壊してよいのか。

**答** 公会堂は、長崎国際文化センター建設計画の一環として、国内外から多くの支援をいただき建設された点に認識しているが、公会堂は文化施設であり、さまざまな芸術文化の表現の場として十分な機能を備え、誰にとっても使いやすいホールであることを最優先



▲長崎市公会堂

にすべきであると考えていることから、外観を残しての改修では、建物の構造上、出演者や観客等が満足するような機能を十分に満たすことができない。

そのため、公会堂を廃止し、新たな文化施設によって機能を確保するという結論に至った。建設当時の国際文化都市としての長崎の発展を願う精神は、新たな文化施設へと形を変えながらも、しっかりと未来へ引き継いでいくことが重要であると考えている。

## 長崎市民会議

MICE施設整備

**問** 本市のMICE事業について、県選出国議員から否定的な意見が出されているが、市長が直接説明すべきではないか。また、JR貨物との土地取得交渉にあたり、売却をお願いする文書を提出する際には、議会に説明すべきではなかったか。さらに、相手方から課税特例を受けるよう求められているようだが、課税特例を受けた分を差し引いた価格に見直す考えはないのか。

**答** 当該議員にはこれまで直接説明した経緯はあるが、今後も機会を捉えて説明していきたい。また、昨年11月議会で「JR貨物と交渉を進めている」旨を答弁し、その際、文書でお願いしたことは説明していなかったが、答弁で触れなかったことに他意はなかった。

土地の価格については、市の意向に沿った用地の売却であるため、ほかの公共事業と同じ取り扱いをしてほしいというJR貨物からの要望に応じるものである。

## 自由クラブ

子ども・子育て支援新制度における放課後児童クラブの取り組み

**問** 子ども・子育て関連3法の成立に基づき平成27年度からスタートする子ども・子育て支援新制度の実施により、放課後児童クラブは充実されるのか。また、どのような点が変わるとなり、本市がどのように取り組むのかを伺いたい。

**答** 子ども・子育て支援新制度の実施主体は、地域のニーズを反映できるような基礎自治体である市町村となっている。これまで国のガイドライン等に基づき、設置運営基準を定め、各放課後児童クラブに対し支援をしてきたが、これからは、国の省令で定める基準を踏まえ、市町村が条例で基準を定めることとなった。

この条例において、施設の面積、従事する職員の資格や配置、児童の集団の規模等といった設備及び運営の基準について定めることとしている。今後は本市が積極的に関わり、量の拡充とともに、質の向上も図っていきたい。

## 総務委員会

### 平成26年度長崎市一般会計補正予算第4号(総務委員会所管部分)を修正可決

総務費において、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録に向け、外海地区の受け入れ態勢を整備するための費用が計上されていることから、教会における観光客の受け入れ態勢、駐車場における混雑時の対応、トイレ及び駐車場の整備をイコモス調査前に完了させる考えの有無について質すなど慎重に審査しました。

また、4名の委員から、環境経済委員会において、MICE施設を念頭に置いて交流拠点施設用地取得のための土地開発基金積立金を減額する修正案が可決されたことから、該当する歳入を減額する修正案が提出されました。

委員会では、修正案及び修正部分を除く原案について討論を行い、修正案に反対する立場から、取得しようとしている土地に大型商業施設が建設されると中心市街地やまちづくりに影響を与えることから公共用地として取得する必要がありとの反対意見が出された一方、賛成の立場から、議会を軽視したJR貨物との土地取得に係る事前交渉のあり方や市民への周知が不足して

いることを主な論拠とする賛成意見が出されました。

その他、修正部分を除く原案に関して、世界遺産への登録が順調に進むよう受け入れ態勢の整備を進めてほしいなどの賛成意見が出され、採決の結果、修正可決しました。

## 教育厚生委員会

### 平成26年度長崎市一般会計補正予算第4号(教育厚生委員会所管部分)を可決

民生費において、野母崎診療所に併設する介護・福祉施設を運営する事業者に対し、施設改修に係る費用を助成する、高齢者福祉施設整備事業費補助金が計上されていることから、新たな施設の人員体制及び地元雇用の見込みについて質すなど慎重に審査しました。

その結果、高齢者福祉施設整備事業費補助金については、これまでの野母崎診療所の活用に対する地元の懸念が一定解消で



▲施設が併設される野母崎診療所

## 環境経済委員会

### 平成26年度長崎市一般会計補正予算第4号(環境経済委員会所管部分)を修正可決

きるよう、来年9月の特別養護老人ホームの設置に向けて十分な支援を行ってほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

災害復旧費において、今年7月の豪雨や台風により被害を受けた農業用施設や漁港施設に係る復旧工事を行うための農業用施設災害復旧費、漁港災害復旧費が計上されていることから、耕作放棄地が被災した際に土地所有者と連絡が取れない場合の対応や費用分担の考え方、災害復旧に迅速に対応するための当初予算の措置のあり方、既存施設の有効利用や長寿命化を図るストックマネジメントの取り組みとあわせて法面の保護を優先的に実施していく考え、漁港施設の維持管理体制について質すなど、慎重に審査しました。

委員会では、MICE施設を念頭に置いて土地取得特別会計補正予算が否決となったことに伴い、用地購入費の財源の一部として積み立てる土地開発基金積立金を減額する修正案が提出され、修正案及び修正部分を除く原案に

## 建設水道委員会

### 平成26年度長崎市一般会計補正予算第4号(建設水道委員会所管部分)を可決

賛成する立場から、災害復旧費については、予防保全の観点から、必要な維持管理費を十分に確保し、今後の災害に備えて欲しい、漁港海岸環境施設について、しっかりとした護岸として整備した上で維持管理を行い、今後は同様の被害が発生しないように努めてほしいなどの賛成意見が出され、採決の結果、修正可決しました。

土木費において、新しい長崎駅舎を含む駅周辺のデザイン検討のための、長崎駅舎・駅前広場等デザイン基本計画作成業務に要する経費の一部を負担する土地区画整理事業費が計上されていることから、東口駅前交通広場からの国道横断において、地下歩道を設けず平面移動とすることの妥当性、デザイン指針対象範囲の考え方と西坂から諏訪の森方面への歩行者動線との関連性、駅を中心とした交通結節機能における県営バスターミナルの位置づけについて慎重に審査した結果、異議なく原案を可決しました。

## 9月定例会の議決結果

平成26年第4回定例会は、9月10日から10月1日まで開かれ、市長提出議案24件及び議員提出議案の意見書1件について、それぞれ審議決定しました。そのほか、専決処分の報告など3件がありました。

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
第93号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について	委員会付託省略	同意
第94号議案	長崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	教育厚生委員会	原案可決
第95号議案	長崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例	〃	〃
第96号議案	長崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	〃	〃
第97号議案	長崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	〃	〃
第98号議案	長崎市消防長及び消防署長の資格を定める条例	総務委員会	〃
第99号議案	長崎市個人情報保護条例の一部を改正する条例	〃	〃
第100号議案	長崎市手数料条例等の一部を改正する条例	〃	〃
第101号議案	長崎市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育厚生委員会	〃
第102号議案	長崎市保育所における保育に関する条例を廃止する条例	〃	〃
第103号議案	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について（高島辺地）	総務委員会	〃
第104号議案	和解について（土地明渡等請求事件）	環境経済委員会	〃
第105号議案	和解について（土地明渡等請求事件）	〃	〃
第106号議案	工事の請負契約の締結について（史跡「出島和蘭商館跡」第3期建築物復元主体工事（1））	〃	〃
第107号議案	あらたに生じた土地の確認及び町の区域の変更について（小ヶ倉町3丁目）	委員会付託省略	〃
第108号議案	町の名称の変更について（川内町）	建設水道委員会	〃
第109号議案	平成26年度長崎市一般会計補正予算（第4号）	所管の各常任委員会	修正可決
第110号議案	平成26年度長崎市土地取得特別会計補正予算（第1号）	環境経済委員会	否決
第111～114号議案	平成26年度長崎市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）ほか3件の補正予算	所管の各常任委員会	原案可決
第117号議案	工事の請負契約の締結について（史跡「出島和蘭商館跡」第3期建築物復元主体工事（2））	環境経済委員会	〃
第118号議案	教育委員会の委員の任命について	委員会付託省略	同意
議第6号議案	手話言語法制定を求める意見書について	〃	可決

全ての議決結果は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

## 開かれた議会を目指しています！



### タイムリーな議会情報をフェイスブックで入手！

長崎市議会事務局フェイスブックページでは、タイムリーな議会情報をほぼ毎日配信中です。

いいね！（登録）をすると議会の情報が届きます。ぜひご登録いただき、あなたも議会通に！【フェイスブックQRコード】



### スマートフォンやタブレットで本会議の録画中継（You Tube）を視聴！

お持ちのスマートフォンやタブレットで、今回掲載している一般質問（P2～P5）や各常任委員会の委員長報告（P6）等の録画中継をご覧いただけます。



### テレビ（長崎ケーブルメディア）やインターネットで本会議の生中継を視聴！

生中継を視聴される方は、テレビやインターネットで本会議の視聴ができます。インターネットでは、録画中継もご覧いただけます。



### 会議録の閲覧はどなたでもできます！

9月定例会の会議録は、11月中旬から市議会ホームページで閲覧できます。また、次の各施設において、会議録を閲覧することができます。

#### ■会議録の閲覧ができる場所■

市政資料コーナー（市役所本館1階）／支所／行政センター／大型公民館／市立図書館／県立長崎図書館 等

各特別委員会及び議会運営委員会の付託案件調査事項について、次のとおり行政視察を行いました。

委員会名・調査目的	派遣委員	出張期間	調査都市・主な項目
人口減少・高齢化対策特別委員会	池田 章子、板坂 博之 梅原 和喜、武次 良治 鶴田 誠二、西田みのぶ	7月14日 ～16日	高松市：高松丸亀町商店街市街地再開発事業 金沢市：コミュニティビジネス推進事業など
	宮崎 高舟、永尾 春文 深堀 義昭、向山 宗子	7月16日 ～18日	浜松市：はままつ友愛の高齢者プランなど 東京都：東京都いきいき職場推進事業など
都市再生・財政問題特別委員会	小宮 慶一、浅田 五郎 井原東洋一、林 広文 毎熊 政直、吉原 孝	7月14日 ～16日	秋田市：中心市街地活性化基本計画など 青森市：中心市街地活性化基本計画など
	川瀬 隆文、井上 重久 久米ただし、中村 俊介 野口 達也	7月14日 ～16日	長野市：中心市街地活性化基本計画など 富山市：中心市街地活性化基本計画など
世界遺産推進特別委員会	麻生 隆、奥村 修計 梶村 恒男、山本 信幸	7月13日 ～16日	港区：産業遺産国際会議への参加 富士宮市：富士山の世界遺産登録までの経緯など 富岡市：富岡製糸場の世界遺産登録までの経緯など
	堤 勝彦、中村 照夫 馬場 尚之、平戸トキ子 平野 剛	7月16日 ～18日	青森県：世界遺産登録に向けた取り組み及び三内丸山遺跡の整備 台東区：国立西洋美術館の概要と世界遺産登録に向けた取り組みなど 鎌倉市：世界遺産の登録推進及びイコモス勧告後の取り組み
議会運営委員会	筒井 正興、吉村 正寿 五輪 清隆、岩永 敏博 浦川 基継、久 八寸志 源城 和雄、佐藤 正洋	7月23日 ～25日	札幌市、富良野市：議会活性化の取り組み

行政視察

議員提出議案

9月定例会において議員提出議案の意見書1件を可決し、国会及び関係行政庁に提出しました。

▼手話言語法制定を求める意見書

請願

9月定例会中に審議した請願は、次のとおりです。

▼集団的自衛権の行使に関する請願

(不採択)

▼政府に「集団的自衛権行使の容認に関する意見書」の提出を求める請願

(不採択)

▼手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願(採択)

陳情

9月定例会中に委員会審査を行った陳情は、次のとおりです。

▼子どもたちの健やかな成長を願い、現行の保育水準を維持することに關する陳情

人事

9月定例会で、次の人事案件について同意することに決定しました。

▼人権擁護委員の候補者の推薦

大岩 道子氏(新任)

大串 明氏(新任)

田中直子氏(新任)

▼教育委員会の委員の任命

小原達朗氏(新任)

議会の動き

会派名称の変更 (7月22日)

「日本維新の会」から「新風会」に名称を変更しました。

議員派遣

9月定例会で、議員派遣について、次のとおり決定しました。

▼平成26年度全国市議会議長会欧州都市行政調査団への参加

資産等報告書

議長及び副議長の資産等報告書の審査

8月6日、長崎市政治倫理審査会で、議長及び副議長の「資産等報告書」について審査が行われました。

審査の結果、特に指摘すべき事項はないと認められるとの報告がありました。

資産等報告書及び審査報告書は、議会事務局で閲覧できます。

なお、閲覧時間は、土・日・祝日・年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)を除く午前8時45分から午後5時30分までです。

「問い合わせ」議会事務局総務課  
電話095-829-1198

11月定例会の予定

- (11月)
- 25日(火) …… 本会議(招集日)
- 28日(金) …… 一般質問
- (12月)
- 1日(月)～3日(水) …… 一般質問
- 4日(木)～5日(金) …… 常任委員会
- 8日(月)～9日(火) …… 常任委員会
- 10日(水) …… 特別委員会
- 12日(金) …… 本会議(最終日)

※日程は変更となる場合があります。